

2024年9月6日、タリーズコーヒーとのコラボレーションによる新業態店舗
「グラングリーン大阪 ショップ&レストラン」北館2階にオープン
～大阪初出店、「新しい文化」の発信拠点を目指す～

株式会社有隣堂(本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：松信健太郎)は、1909年の創業から神奈川県、東京都、千葉県、兵庫県に44店舗を店舗展開してまいりました。このたび、タリーズコーヒージャパン株式会社(本社：東京都新宿区 代表取締役社長：小林義雄)とコラボレーションした新業態店舗を、2024年9月6日に開業予定の商業施設「グラングリーン大阪 ショップ&レストラン」(大阪市北区)北館2階にオープンいたします。関西エリアでは有隣堂神戸阪急店(2023年10月オープン)に次ぐ2店舗目、大阪初の店舗は、「新しい文化」の発信拠点となることを目指してまいります。



新店舗 イメージ

今回の大阪初出店となる店舗は、グラングリーン大阪開発事業者様の「新しい文化」「コミュニティ創出」をテーマとした店舗開発に賛同し、2022年から協議を続けるなか、タリーズコーヒージャパン様とのコラボレーションが決定し、出店の運びとなりました。

うめきた2期地区開発事業「グラングリーン大阪」は、三菱地所株式会社を代表企業とするグラングリーン大阪開発事業者JV9社が進めている「うめきたプロジェクト」の一環である新しい都市プロジェクトです。このプロジェクトは、約24haの旧梅田貨物駅跡地を活用して展開されており、2013年には先行開発区域として、グランフロント大阪がオープンいたしました。JR大阪駅をはじめ7駅15路線が利用可能であり、2023年3月には関西圏の主要鉄道を結ぶ中心となる「大阪駅(うめきたエリア)」が誕生し、国内外からの玄関口として、多くの人々の交流の拠点となっております。

そして、2024年9月6日、グランフロントに次ぐ第2期開発地区として「グラングリーン大阪」が先行まちびらきをむかえます。

“Osaka MIDORI LIFE” をコンセプトに、「みどり」と「イノベーション」の融合による豊かな未来生活を掲げた都市づくりが進められています。



グラングリーン大阪(北館) イメージ

パース提供：グラングリーン大阪開発事業者

弊社も地域に根差したサービスと商品の提供、交流空間の創出を通して、豊かな暮らしの実現に貢献する取り組みを展開しており、関東・関西両エリアでお客様の期待にお応えしてまいります。

今回は、コミュニティーカフェとして地域の多くの方々に親しまれているタリーズコーヒーとコラボレーションした新業態店舗として、「有隣堂」ゾーンでは、セレクトにこだわった書籍や文具・雑貨を取り揃えます。また、アートイベントや、ワークショップなどを積極的に開催し、お子様から大人の方まで、新しい発見や交流ができる店舗で心豊かなひとときをお過ごしいただける店づくりを目指してまいります。

新店舗の詳細については、改めてご案内させていただきます。

■店舗概要

名称：TULLY'S COFFEE／有隣堂

開店日：2024年9月6日

住所：大阪府大阪市北区大深町「グラングリーン大阪 ショップ&レストラン」北館 2階

最寄り駅：JR 大阪駅（東海道線、福地山線、大阪環状線、おおさか東線）JR 北新地駅（東西線）

Osaka Metro 梅田駅（御堂筋線）、東梅田駅（谷町線）、西梅田駅（四つ橋線）

阪神電鉄大阪梅田駅（阪神本線）

阪急電鉄大阪梅田駅（阪急神戸本線、宝塚本線、京都本線）

取扱品目：カフェ、書籍・文具・雑貨

売場面積：約 95 坪

■会社概要 タリーズコーヒー・ジャパン株式会社



画像提供：タリーズコーヒー・ジャパン株式会社

米国シアトル発祥のスペシャルティコーヒーショップです。「地域社会に根ざしたコミュニティーカフェとなる」を理念に、一杯一杯手作りの本格的なエスプレッソと寛ぎの空間を提供しています。

公式ホームページ：<https://www.tullys.co.jp/>

■会社概要 株式会社有隣堂

創業 114 年の神奈川、東京、千葉、兵庫に 44 店舗を展開する書店。複合型店舗では、飲食業態、アパレルショップなどの運営も行っています。また、楽器・音楽教室、図書館等の運営受託、OA 機器の販売、出版事業など展開。

公式ホームページ：<https://www.yurindo.co.jp/storeguide/>
